

14127 I T表現論 I IT and Expression I		3 年次～ 前期 2 単位	
担当者	岡本 寛	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	
サブタイトル	I T で何が表現できるか、どこまで表現できるか		
授業内容 ・ ねらい	We b 2.0 の流れは、ユーザ参加型のインターネットサービスに象徴され、大きなうねりとなっている。ソーシャル・ネットワーク・サービス、ユーチューブ、プロフ、ブログ、いま話題のツイッターなどのテクノロジー（I T）は、人々のコミュニケーションを大きく変えようとしている。 人とつながってみたい、コミュニケーションがしたいとの欲求を満足させる「この I T」、「この I T」は、現在、猛スピードで進化している。進化している「この I T」を学び、「この I T」を使って効果的な表現が出来るようになる、ことを狙いとする。		
授業計画	① I T 表現論 I 概要 ② レポートの書き方と情報を伝える方法 ③ 情報について ④ 情報は伝わるか ⑤ 課題討論 ⑥ コンピュータの進化、ウェブで何が変わるか ⑦ 課題討論 ⑧ ブログで表現する時代 ⑨ 課題討論 ⑩ グーグルについて ⑪ 次の時代の I T ⑫ ツイッターについて ⑬ 情報社会と倫理、書籍デジタル化、著作権改正後 ⑭ Wikipedia と課題討論 ⑮ 総復習・まとめ		
教科書 参考書	プリントを配布する		
評価方法	出席・課題発表・討議・試験により総合的に評価する		
事前準備学習 履修条件等	インターネット、情報交換などパソコン操作ができること		